

順序	発 言 者		答弁を求める者	
	氏 名	会 派 名	市 長	教 育 長
9	合 原 ち ひ ろ	市 民 連 合	関 係 局 長	

発言の要旨

<p>1 宗教団体等との災害時連携について</p> <p>(1)協定締結の経緯</p> <p>(2)協定の概要（留意した点も併せて）</p> <p>(3)本市の考え方</p> <p>2 和田川・木之下川に関する対策について</p> <p>(1)令和7年台風第12号による被害の概要及び被災要因</p> <p>(2)説明会で説明された今後の対応方針</p> <p>(3)説明会における市民の声</p> <p>(4)県、市の対応（進捗状況を含む）</p> <p>3 アンダーパスの冠水情報提供について</p> <p>(1)車両が通行できる市道のアンダーパス数</p> <p>(2)車両が通行できる市道のアンダーパスにおける利用者への情報提供の対応状況</p> <p>(3)浸水センサ等の導入の考え</p> <p>4 内水ハザードマップについて</p> <p>(1)周知方策</p> <p>(2)補足説明の必要性</p> <p>(3)対象区域を市全域とする考えはないか</p> <p>5 性別によるアンコンシャス・バイアスとジェンダー主流化について</p> <p>(1)かごしまのアンコンシャス・バイアス見える化事業について</p> <p>①市民意識調査結果及び評価について</p> <p>ア．性別役割意識</p> <p>イ．性別に基づく役割や思い込みを決めつけられた経験</p> <p>ウ．性別役割意識と経験の男女差比較</p> <p>②特設コーナーについて</p> <p>ア．工夫した点</p> <p>イ．開設からのアクセス数及び評価</p> <p>ウ．周知方策</p> <p>③今後の取組と期待すること</p> <p>(2)ジェンダー主流化に対する市長の考え</p>

6 児童発達支援について

(1) 通所給付決定の対象となることの確認方法について

- ①令和7年10月からの変更点
- ②変更理由
- ③変更後の市民からの声

(2) 確認区分ごとの通所受給者証の発行数（7年10月から8年3月まで）

(3) 通所受給者証の更新について

- ①更新時期・手続
- ②必要書類（初回申請時と同様か否か）
- ③本市の考え方

(4) 通所受給者証の所持者数について

- ①6年4月及び7年3月
- ②7年4月及び8年3月
- ③8年4月

(5) 児童発達支援から放課後等デイサービスへの移行に当たっての流れ

(6) 本市の療育についての考え方

7 多機能複合型スタジアム整備検討状況について

(1) 候補地決定の時期とその後のスケジュール

(2) 交通手段と駐車場に対する考え方について

- ①駐車台数の考え方及び必要数、場所は確保できるか
- ②交通渋滞見込み
- ③交通手段に対する考え方

(3) 中心市街地活性化や回遊性を確保するための方策

(4) オール鹿児島における負担の在り方の基本的考え方について

- ①事業費全体を分担する考えか、事業区分ごとか
- ②整備費の財源と分担の考え方
- ③県当局との協議の進め方、民間との協議の進め方、民間の窓口対応はどこか

(5) 県立鴨池庭球場敷地等に整備する場合について

- ①児童遊園は現行の面積を維持できるか
- ②文化公園内のモニュメント等の取扱い及び配置

(6) 多機能複合型施設についての現時点における考え方

8 鹿児島市立科学館について

(1) 入館者数及び宇宙劇場観覧者数（令和5～7年度）

(2) 年間パスポート発行数（5～7年度）について

- ①年間入館券
- ②年間観覧券
- ③年間セット券

(3) 年間パスポート利用の割合（5～7年度）

(4) 展示場の利用休止期間の年間パスポートの取扱いについて

① 平成24年度のリニューアル時と今回のリニューアル時の取扱い

② 24年度のリニューアル時と同様に取扱いした場合の今回の影響額（令和6年度実績で試算）

③ 今回取扱いを変更した理由

④ 周知・広報

(5) リニューアル後の入館者数・年間パスポート発行数及び市内居住者と市内居住者以外の区分ごとの割合（8年5月末時点）

(6) 利用促進に向けた方策